

文芸創作演習

教授 西山春文

1. 研究内容

自分の現在の思いを何らかの形で残しておきたい、自分も創作活動をしてみたい、友達の本音を聞いてみたいと思うことはありませんか？

本演習室では、創作や実習を通して言語表現の可能性を追求しています。それは、受講生一人一人の足跡を残すことになり、お互いを理解し合う機会にもなるはずです。人によっては、ライフワークや、生涯を通じて取り組むべき対象と出会う機会となるかも知れません。2年次は俳句の創作と研究を中心に進めますが、3～4年次の活動内容は受講生と相談しつつ企画・運営していきます。

文芸創作・キャッチコピー創作・小学校や老人ホームでの俳句創作指導・歌の作詞・俳句コンクール開催……皆さんの企画力と行動力を生かし、言語表現の可能性に挑戦してみてください。教室のみならず、屋外に出た取材・創作も行います。3年間、本気で取り組める人を募集します。

特にこの一年は社会・学内状況に応じて相談しながら進めていきたいと思えます。

2. ゼミの進め方

《2年次》

春学期には、俳句の創作を通して、日本語・日本文化の特質に触れて貰います。毎時間、ワクワクドキドキの句会形式でお互いの作品を検討し合います。秋学期には、自分の目標とする俳人について研究発表をすることにより、さらに自分の作品を深めつつ、外部のコンクールでの入賞をめざします。

《3年次》

3年次の活動については、受講生と相談・企画・運営していきます。小学校での俳句創作指導、キャッチコピー制作の他、いくつかのコンクール等の入賞をめざし、創作活動を続けています。

《4年次》

一年を通し、それぞれが選んだジャンルとテーマで創作、もしくは企画・運営し、何らかの卒業作品かそれに代わるものを残して貰います。これまでの卒業生は、カラー版合同句集、千代田区にちなんだ句集や俳句カルタ、俳句カレンダー等を作成してきました。ちなみに、4期生の作成した「千代田句俳句カレンダー」は千代田区制67周年記念商工観光功労賞を受賞しました。なお、就職活動中にもほとんど欠席者がなく、全員で情報交換しながら仲良く継続的に活動していけるのが我がゼミの特徴です。

《合宿》

状況が許せば、春休みと夏休み（3月と9月）に、全学年の合同合宿を実施します。

3. 教材

入室後に必要に応じて指示します。

4. 成績評価の方法

毎回の演習ならびに合宿や課外活動への参加・取り組み状況、提出作品等で総合的に評価します。

尚、部活動やアルバイトによる欠席は認められませんし、合宿や休日を利用しての吟行会へも必ず参加する必要がありますので、そのつもりで応募して下さい。

5. ゼミ入室試験（選考方法）

選考方法は、各 Oh-o!Meiji グループの概要欄を確認すること。

6. その他・志願者へのメッセージなど

今年度は第15期生の募集となります。皆さんの意欲と団結力で、楽しくあたたかな演習室を作り上げていきましょう。ダブルコア履修生、資格取得や部活動とゼミの両立を本気でめざす方も歓迎しますが、中途半端な参加や途中離脱は認められませんので、十分に考えた上で出願して下さい。

留学生は、日本語上級者のみ受け入れ可能です。